



日程表のご利用方法



受講方法

本日程表には、各種本科生の全ての科目の日程が掲載されています。お申込みされたコースにより、受講可能な科目が異なりますので、コースに含まれる科目を日程表からご確認ください、受講してください。

お申込みされたコースに含まれる科目は、パンフレットまたは会員証にてご確認ください。

クラス振替出席フォロー

教室講座は、ご登録の校舎や入学月に関わらず自由に振り替えて講義に出席することができます。本日程表をご確認の上、ご都合の良い日程の講義にご出席ください(事前のお手続きは不要です)。

クラス重複出席フォロー (本科生限定)

一度出席した教室講座の「基本マスター講義」・「論文マスター講義」には、日程上可能な限り何度でも出席できます。

1. 本日程表には、下記の〔科目表〕にある科目の日程が掲載されています。
2. 〔科目表〕に掲載されていない「各種公開模試」、「面接試験対策」、「オプション講座」等については、日程が決定次第、掲示・マイページ等でご案内いたします。
3. 本日程表では、講義名と科目名を一部省略して表記しています。
(例) 基本マスター講義 国際法 第1回 → 基本 M 講義：国際法①

〔科目表〕

本日程表に掲載されている科目および各科目の省略表記の例については、下記をご覧ください。

講義名		科目名〔回数〕	日程表の省略表記(例)
教養択一	講義	数的処理〔16〕 (数的推理〔5〕／判断推理〔5〕／空間把握〔3〕／資料解釈〔3〕) 文章理解〔3〕 人文科学〔17〕(世界史〔5〕／日本史〔5〕／文化史〔1〕／思想〔2〕／地理〔4〕) 自然科学〔15〕(数学〔3〕／物理〔3〕／化学〔3〕／生物〔3〕／地学〔3〕) 社会科学〔17〕(法律〔5〕／経済〔5〕／政治〔5〕／社会〔2〕) 時事対策〔7〕(経済事情〔3〕／社会事情〔3〕／国際事情〔1〕)	数的①ー数的推理①
	演習	数的処理〔4〕 文章理解〔1〕	演習：数的処理①
基本マスター講義 振替・重複 OK		国際法〔15〕 憲法〔8〕 経済学〔15〕	基本 M 講義：国際法①
基本マスター演習		国際法〔6〕 憲法〔3〕 経済学〔6〕	基本 M 演習：国際法①
論文マスター講義 振替・重複 OK		国際法〔12〕 憲法〔10〕 経済学〔15〕 時事〔3〕	論文 M 講義：国際法①
論文マスター演習		国際法〔4〕 憲法〔5〕 経済学〔6〕 時事〔1〕	論文 M 演習：国際法①
英語試験対策講義		英語試験対策〔5〕	英語試験対策①
論文答練	答練	3科目答練〔6〕(国際法 憲法 経済学)	論文答練①
	解説	3科目解説講義〔6〕(国際法 憲法 経済学)	論文答練解説①
総まとめ講義		国際法・憲法・経済学〔1〕 時事〔1〕	総まとめ講義①：国・憲・経
数的処理入門		数的処理入門〔10〕	—
経済数学入門		経済数学入門〔1〕	—

〈外務専門職(教養択一対策)ご受講の方へ〉

教養択一対策は、TAC地上・国家一般職コースへの乗り入れ講義となります。個別DVD講座の方も各校舎の教室講座に出席することができます。

〈国家総合職(法律・経済・政治国際)併願Typeをご受講の方へ〉

国家総合職(法律・経済・政治国際)併願対策は、Wセミナー国家総合職コースへの乗り入れ講義となります。また、国家総合職併願対策は、原則として個別DVD講座での受講となりますが、各校舎の教室講座に出席することもできます。

〈地方上級併願Typeをご受講の方へ〉

地方上級併願対策は、TAC地上・国家一般職コースへの乗り入れ講義となります。また、地方上級併願対策は、原則として個別DVD講座での受講となりますが、各校舎の教室講座に出席することもできます。

〈2年総合本科生をご受講の方へ〉

1年目は、2019年合格目標の講義のうち、基本マスター講義・基本マスター演習・教養択一対策(時事対策を除く)をご受講ください。2年目の講義日程は、2018年12月頃の発表予定です。

表記例 の詳細

『基本 M 講義：国際法①』

↑ ↑ ↑
講義名 科目名 科目回数

本試験の形式の変更や日程の変更など、やむを得ない事情により、一部科目の日程や受講形態を変更させていただく場合がございます。その場合は、事前に掲示・マイページ等でご案内いたします。